

## ネイティブヒトクレアチンキナーゼMM

Cat. No. NATE-1883

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### □明

ヒトCK-MMアイソザイムは、ヒトCPK-3アイソザイムとともに知られ、健康な人々においてほぼすべてのヒトCPK酵素活性を担っています。ヒト(CK-MM)CKMMアイソザイムが上昇している場合、これは通常、骨格筋への損傷やストレスを示しています。

#### 別名

CKM; クレアチンキナーゼ、筋肉; CKMM; クレアチンキナーゼM型; クレアチンキナーゼ-M; クレアチンキナーゼM鎖; CK-MM

### 製品情報

#### 種

人間

#### 由来

人間の骨格筋

#### 外□

白からオフホワイトの粉末

#### 形態

トリス塩酸塩、EDTAおよびDTTから凍結乾燥され、pH 7.5です。

#### EC番号

EC 2.7.3.2

#### CAS登□番号

9001-15-4

#### 純度

CK-MM: > 99% CK-MB: < 1% CK-BB: < 1%

#### 活性

> 100 U/mg

#### 比活性

> 500 U/mg タンパク質

#### 混入物

LDH: < 0.01% AST/GOT: < 0.01%

#### 単位定義

1ユニットは、37°Cでクレアチンリン酸からADPへの1マイクロモルのリン酸のトランスリン酸化を1分あたり触媒します。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

-20°Cで保管してください

#### 安定性

3年